

【V. 施策に対する意見・提言】

○竹田市、竹田水害緊急治水ダム建設促進委員会による玉来ダム建設をはじめとした社会資本整備予算の総額確保の要望(H31.1)

○竹田市、竹田水害緊急治水ダム建設促進委員会による玉来ダム建設促進要望(H31.3)
・玉来ダムの早期完成と周辺環境整備の支援について特段の配慮をお願いする。

○県政モニターからの意見(H30年度)

- ・大分空港までの新たな鉄道の建設を検討してほしい。
- ・杵築駅から大分空港まで、モノレールを整備してほしい。

○土木建築委員会への市町村長要望(H30.5、H30.6)

- ・地域高規格道路「大分中央幹線道路」(庄の原佐野線)の「下郡工区」の早期完成に向け、整備促進をお願いしたい。
- ・国道197号の鶴崎橋、乙津橋4車線化の早期工事着手に配慮をお願いしたい。
- ・地域高規格道路「中九州横断道路」の「朝地～竹田間」の早期開通と「竹田～阿蘇間」の早期事業化に配慮をお願いしたい。
- ・地域高規格道路「中津日田道路」の「日田山国道路」の早期工事着手、「耶馬溪道路」・「三光本耶馬溪道路」の早期完成及び、耶馬溪町から山国町間の計画路線の早期事業化をお願いしたい。
- ・東九州自動車道の鹿児島までの全線完成に加え、暫定2車線区間の4車線化に向け配慮をお願いしたい。

○滝尾・明野地区促進期成会からの要望(H30.8)

- ・地域高規格道路「大分中央幹線道路」(庄の原佐野線)の「下郡工区」の早期完成を強く要望する。

○大分県商工会議所連合会知事要望(H30.10)

- ・国道197号鶴崎拡幅、並びに国道442号宗方拡幅の早期整備をお願いしたい。
- ・九州横軸や九州の一体的な発展を図るため、地域高規格道路中九州横断道路(竹田～阿蘇間)の早期事業化に特段のご配慮をお願いしたい。
- ・北部九州の産業活性化や地域経済の発展、更には広域観光の振興のため、「中津日田道路」建設促進について特段のご配慮をお願いしたい。

○経済5団体「東九州新幹線の早期実現について」の要望(H30.11)

- ・東九州新幹線の早期実現について特段の配慮をお願いしたい。

【VI. 推進上の課題と今後の展開について】

東九州自動車道の開通により九州全体が高速道路ネットワークで結ばれ、人の流れ、物の流れが活発化している。本州・四国との間を結ぶ多くのフェリー航路を有し、海路と陸路が結節する位置にある本県では、H29.3月に「九州の東の玄関口としての拠点化戦略」を策定し、人の流れ、物の流れの拠点化に取り組んでいくこととしている。

このため、人の流れの拠点と位置付ける別府港の再編整備や、物の流れの拠点である大分港大在地区のRORO船の利用促進、東九州自動車道暫定2車線区間の4車線化や、中九州横断道路及び中津日田道路の整備、大分都市圏等の慢性的な渋滞緩和といった産業・生活、集落間の連携・交流を支える道路整備を引き続き推進する。

また、近年多発する豪雨災害等の検証を踏まえ、河川改良復旧やため池の計画的な改修・廃止を進め、浸水被害の軽減に努めるほか、簡易型河川監視カメラ設置による防災情報の発信強化、孤立可能性集落の通信手段の重層化、市町村が行うハザードマップ作成の支援を進める。併せて、抜本的な治水対策の要となる玉来ダムの早期完成に向けて、引き続き本体工事を計画的に進める。